

A MASATO HARADA FILM

THE EMPEROR IN AUGUST

役所広司 本木雅弘 松坂桃李 堤真一 山崎努
KOJI YAKUSHO MASAHIRO MOTOKI TORI MATSUZAKA SHINICHI TSUTSUMI TSUTOMU YAMAZAKI

原作：半藤一利「日本のいちばん長い日 決定版」(文春文庫刊)

監督・脚本：原田真人

©2015「日本のいちばん長い日」製作委員会

降伏か、本土決戦か――。

その決断に、
すべての希望は託された。

日本のいちばん長い日



1945年8月15日、終戦。
戦争終結のために命をかけた男たちの感動の物語。

8.8 SAT

www.nihon-ichi.jp

facebook.com/nihon.ichi.movie

twitter.com/nihon_ichi_ #日本のいちばん長い日

日本のいちばん長い日



海軍ゆかりのまち まいづる



舞鶴市のみどころ

海軍ゆかりの
港めぐり遊覧船
tel.0773-75-8600

(舞鶴観光協会)

栈橋に停泊する海上自衛隊の護衛艦や訓練所、造船所などをはじめ、赤レンガ倉庫群や舞鶴クレーンブリッジなど、舞鶴湾周辺の見所を30分かけて周遊できる。巨大な護衛艦のすぐ近くまで迫れるのは遊覧船ならではの。



●：舞鶴市北吸 ●：JR東舞鶴駅から徒歩25分 ●：乗船1000円 ●：11・12・13・14時の1日4便 出航 ●：4～11月の土・日曜、祝日、GW、お盆のみ運航、悪天候時運休 ●：あり

北吸栈橋・
海軍記念館
tel.0773-62-2250

(海上自衛隊舞鶴地方総監部 広報係)

旧海軍機関学校大講堂を利用して作られた資料館。旧海軍に関するおよそ200点の資料が展示されており、初代司令長官である東郷平八郎に関する展示内容も充実している。



●：舞鶴市余部下1190 ●：舞鶴若狭道舞鶴ICから約6.5km ●：見学無料 ●：10～15時 ●：土・日曜、祝日のみ見学可能(休館の場合あり、団体は要予約) ●：あり

海軍ゆかりのグルメ

旧日本海軍が調理の担当隊員を育成するために編纂した教科書「海軍割烹(かつぼう)術参考書」。お寿司や漬物などの日本食から、当時あまり馴染みのなかった洋食・洋菓子まで、およそ200種類もの調理法が紹介されています。原本が舞鶴海上自衛隊第4術科学校にのみ大切に保存され、長年人々に受け継がれてきました。

また全国で唯一の海軍の料理教科書「海軍厨房管理教科書」が舞鶴に残っています。このなかに「甘煮」として記されているのが、万人に愛されている「肉じゃが」です。

舞鶴海軍鎮守府初代司令官として赴任した東郷平八郎がイギリスで食べたビーフシチューの味が忘れられず、部下に命じてつくらせたのですが、ワインもデミグラスソースもなく、醤油と砂糖で味付けしたのが肉じゃがのルーツになった、といわれています。

肉じゃがのルーツになった「シチュードビーフ」や海軍から広まった「カレーライス」などが記されている「海軍割烹術参考書」と「海軍厨房管理教科書」が舞鶴で大切に保存されています。

海軍カレー

ロケでは炊き出してスタッフさん大喜び!!



肉じゃが

原田監督絶賛海軍グルメ!!



～再開のまち舞鶴～

今回映画ではポツダム宣言を受諾し、日本は終戦を迎えました。終戦後旧満州をはじめとする中国大陸や朝鮮半島、樺太、フィリピンやグアム、サイパンなどに軍人・軍属・民間人など約660万人(当時人口の11人に1人の割合)の日本人が残されていました。これら多くの人が祖国へ帰国したことを「引き揚げ」といいます。舞鶴は、昭和25年以降は唯一の引揚港となり、昭和33年までの13年間にわたり約66万人の引揚者を迎えてきました。

そんな舞鶴は本当の意味での終戦を迎えた場所であり、本作品の終戦と平和への想いというテーマにも共通するものがあります。

舞鶴引揚記念館

舞鶴ではそのような史実の継承と平和の尊さを一人でも多くの方々に発信するため、歴史的に貴重な資料のユネスコ世界記憶遺産登録を目指しています。

引揚記念館はリニューアル改装中で平成27年9月下旬まで赤レンガパーク3号棟「まいづる智恵蔵」で舞鶴引揚記念館特別展示中です。

舞鶴市への行き方

○車

京都	京都縦貫自動車道、国道9号、27号、舞鶴若狭自動車道 (約100km)	舞鶴
大阪	中国自動車道、舞鶴若狭自動車道 (約130km) 国道176号、173号、27号(池田、瑞穂経由) (約115km)	
敦賀	国道27号、舞鶴若狭自動車道 (約80km)	

○高速バス

京都	直通 (約2時間)	舞鶴
大阪	なんばから直通 (約2時間10分) 梅田から直通 (約2時間10分)	
神戸	直通 (約2時間)	
東京	直通 (約9時間30分)	

○鉄道

京都	山陰本線、舞鶴線 (特急で約1時間40分)	舞鶴
大阪	京都経由 (約2時間20分)	
敦賀	小浜線 (約2時間)	
小樽	フェリー (約21時間)	舞鶴

発行 舞鶴フィルムコミッション 〒625-8555 京都府舞鶴市宇北吸1044 舞鶴市役所観光商業課内 TEL:0773-66-1024 http://www.maizuru-kanko.net/fc/

製作 JTBピクチャーズサポート

日本のいちばん長い日

海軍ゆかりのまち

まいる

ロケ地マップ

1 東郷邸【公開限定】

鈴木首相私邸として撮影されました。舞鶴鎮守府初代司令長官であった東郷平八郎海軍中将が、明治34年の鎮守府開庁以来2年間を過ごした官邸。入ってすぐに迎えられる東郷平八郎の肖像画は作中にも登場します。



4 舞鶴赤れんがパーク【内部は公開限定】

海軍仮庁舎(内部、外部)として撮影されました。海軍の兵器格納等に使用されていた赤れんが倉庫群。国の重要文化財に指定されている赤れんが倉庫にはノスタルジックな雰囲気が漂います。これまで映画やドラマなど数々の映像作品に活用されてきました。



8 葦谷砲台跡

宮城内警備司令所として撮影されました。日清戦争以後、海軍の軍港施設を守ることを目的に建設された旧舞鶴要塞の一つ。目的の性質上、湾口の岬を見下ろす山の頂上に築かれており、そこから見える景色は絶景。現場までは未舗装の細い道しかないため、劇用車の搬入など撮影時には非常に苦労しました。



2 日本板硝子(株)舞鶴事業所社宅

空襲を受ける三番町として撮影されました。昭和30年代に建てられ、現役稼働中の社宅です。周辺道路は未舗装であるなど当時の雰囲気が色濃く残っています。作中の炎は、本物の炎でガス火が使用されました。



3 海軍第三火薬廠隧道式地下火薬庫 (JA京都のくろ舞鶴東宮農経済センター)【公開限定】

陸軍省防空壕として撮影されました。海軍第三火薬廠(弾薬等の製造工場)の火薬庫として使用されていました。内部は130メートルほどの長さがあり、2重構造となっており湿度・温度は一定に保たれるため現在は肥料などの倉庫として利用されています。撮影時には、声が反響するため録音スタッフ泣かせの現場でした。



6 海軍第三火薬廠覆土式火薬庫跡

官邸防空壕として撮影されました。海軍第三火薬廠(弾薬等の製造工場)の火薬庫として使用されていました。作中では外観のみの登場ですが、中は非常に広い空間が広がっています。



5 旧北吸浄水場配水池【内部は公開限定】

御文庫地下通路、荒野を見下ろす高台として撮影されました。艦船への給水を目的に建設された配水池は、れんが造りの導水壁が5列並んでおり国の重要文化財の指定を受けています。配水池のある高台には一本の大きな木が生えてお、そこからの景色は作中ではCGで焼け野原に見立てられていますが、実際には自衛隊艦船が接岸する北吸棧橋を含む舞鶴東港が一望できる絶景スポットです。



7 聚幸菴(ビジネスホテルアマービレ別館)

秋富家、陸軍省宿舍浜井別館として撮影されました。明治37年開業の旅館松栄館の別館として建築。木造2階建ての建物は延べ約500平方メートルの広さ。能舞台を備えた宴会場があるなど海軍関係者が多く利用していました。映画のほかにドラマなどにも登場しています。

